

基本事業名	調和のとれた土地利用の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	111-01-01			目的	適切でバランスの取れた土地利用を計画的に推進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	1	調和のとれた土地利用の推進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		都市計画審議会運営事務事業				事務事業コード		111-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市都市計画審議会										
	目的(どうしたいのか)	適正かつ円滑に運営する。										
	手段(事業内容)	都市計画の決定・変更にかかる案件を審議会に付議又は諮問し、審議会の議決、意見を求める。(委員総数19名)										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	調和のとれた土地利用の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	111-01-03			目的	適切でバランスの取れた土地利用を計画的に推進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	1	調和のとれた土地利用の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市			15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		航空写真測量事業				事務事業コード		111-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市全域																
	目的(どうしたいのか)	現在の土地利用状況を正確に把握する。																
	手段(事業内容)	毎年の土地利用状況の変化を確認するため、市域全域の航空写真撮影を行い、航空写真図及びデジタルオルソ画像を作成する。作成した航空写真は、固定資産税の課税対象となる家屋・土地の賦課における状況確認にも活用している。																
特記事項	令和5年度はデジタル推進課で実施事業の『GISを活用したインフラ情報等の公開・通報受付事業』において包含されているため、都市計画課としての実施はなし。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	4,895	5,060	0			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	写真撮影回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	一年間に撮影を行う回数							1	1	1						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	現況航空写真作成率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		土地利用状況の基礎資料の作成						100		100	100							

基本事業名	良好な市街地の形成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	112-01-01			目的	自然環境等にも配慮した秩序ある市街地整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	屋外広告物に対する指導による適正化率		%			76.9	100
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段	9	インフラ・産業	-

事務事業名		都市計画関連証明等発行事務事業				事務事業コード		112-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民及び事業者								特記事項		
	目的(どうしたいのか)	必要とする情報を提供する。										
	手段(事業内容)	・都市計画法に基づく区域区分や地域地区等の証明の交付の求めを受け証明書を発行 ・都市計画図等の一般販売 各種証明書(1件300円)地形図(1枚500円)都市計画図(1枚1000円)都市計画マスタープラン(1冊 1700円)等										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	良好な市街地の形成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	112-01-02			目的	自然環境等にも配慮した秩序ある市街地整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	土地利用・市街地整備		屋外広告物に対する指導による適正化率		%		76.9	100
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市			15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		生産緑地関連事務事業						事務事業コード		112-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	生産緑地																	
	目的(どうしたいのか)	公共事業用地、及び市街化区域内の緑地として、農地の適正な保全を図ることにより、良好な都市環境を形成する。																	
	手段(事業内容)	・買取申出等がなされた生産緑地についての事務処理 ・生産緑地の解除・変更に伴う都市計画変更等の手続き																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度			令和4年度			令和5年度			個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費											有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等											効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	指定面積			単位	ha			指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	生産緑地として指定している面積(小数点第2位四捨五入)										37.0	36.2	34.4					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	増減率			単位	%			指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	活動指標の目標に対する実績の増減割合										-1	-2	-5					

基本事業名	良好な市街地の形成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	112-01-03			目的	自然環境等にも配慮した秩序ある市街地整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	土地利用・市街地整備		屋外広告物に対する指導による適正化率		%		76.9	100
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市			15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		屋外広告物許可等事務事業				事務事業コード		112-01-03				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	広告物を表示・設置しようとする事業者、市民等								特記事項		
	目的(どうしたいのか)	大阪府屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の申請手続き等の適正な管理を進めることにより、良好な景観の形成や風致を維持するとともに、屋外広告物の安全管理に努める。										
	手段(事業内容)	平成25年1月に大阪府より権限移譲を受け、事務処理を行う。 (申請書受理) (手数料納入確認) (審査) (許可書、許可証の交付)										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	地域の特性を活かしたまちづくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	112-02-01			目的	地域ごとの計画・方針に沿った整備を推進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち							
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		地区計画にかかる運用・調整事務事業						事務事業コード		112-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市全域																	
	目的(どうしたいのか)	区域の特性にふさわしい街並みを計画的に誘導する。																	
	手段(事業内容)	まちづくりの基本的な方針を示した都市計画マスタープランを着実に推進し、計画的にまちづくりを進めて行くために地区計画制度を活用する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施				特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度			令和4年度			令和5年度			個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費											有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等											効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	都市計画決定(変更)件数						単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		指標の説明	地区計画の決定(変更)を行った件数								1				1				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	地区計画数						単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
指標の説明		決定・変更済みの地区計画数								12			12		13				

基本事業名	開発・建築制度の適正な運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	112-03-01			目的	良好な都市環境の整備を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		建築確認・指導等事務事業				事務事業コード		112-03-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	建築指導課	R6	建築指導課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	建築物の建築等の行為(建築主、設計者、工事監理者等・申請手続き等建築基準法の遵守)										
	目的(どうしたいのか)	建築基準法及び関係法令等の規制を以って、良好な建築物及び街区環境の整備に資することを目的とする。										
	手段(事業内容)	指定確認検査機関からの事前調査制度(確認経由業務)を以って、関係法令の規制などの調査を行い、計画建物等の違反の未然防止や指導を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	開発・建築制度の適正な運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	112-03-02			目的	良好な都市環境の整備を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち							
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段		9 インフラ・産業	-

事務事業名		建築審査会運営事務事業				事務事業コード		112-03-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	建築指導課	R6	建築指導課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	建築基準法の施行に関する重要事項の調査審議を必要とする案件の土地及び建築物の所有者								特記事項		
	目的(どうしたいのか)	建築審査会は建築基準法第78条に規定される特定行政庁から諮問に応じて建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議する機関であり、案件等が発生した場合に必要なに応じて開催され、重要事項の判断をすることを目的とする。										
	手段(事業内容)	当市における建築審査会は7名の委員で構成され、重要事項の判断は出席者の過半の賛成を以って同意される。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	開発・建築制度の適正な運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	112-03-03			目的	良好な都市環境の整備を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち							
施策	1	土地利用・市街地整備							
施策の方向	2	良好な市街地の形成							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		開発許可・指導等事務事業				事務事業コード		112-03-03			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	建築指導課 R6	建築指導課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	開発行為等を行おうとする事業者等									
	目的(どうしたいのか)	良好な都市環境の形成と秩序ある都市機能の整備を促進するため、一定の基準をもって都市計画法令を遵守するよう指導することにより、良好な生活環境の形成を図ることを目的とする									
	手段(事業内容)	都市計画法令及び開発指導要綱に関する基準等を定め、それらを遵守するよう指導及び啓発に努める									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	中心市街地の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	古市駅周辺等					
基本事業コード	113-01-01	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	広域的な交流の促進による活性化を図る。					
施策目標	1			快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)
施策	1		土地利用・市街地整備	古市駅の一日乗降客数		人	20,189	18,368	25,000	
施策の方向	3	魅力ある交流拠点の推進								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市			15 陸上資源			17 実施手段	9 インフラ・産業	

事務事業名	古市駅西駐車場管理事務事業				事務事業コード	113-01-01												
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	近鉄古市駅周辺で自動車を駐車したい人																
	目的(どうしたいのか)	駐車場を利用しやすい環境に整え、キスアンドライド交通やパークアンドライド交通の推進を目的として、路上駐車を解消し、歩行者の交通安全を図る。																
	手段(事業内容)	・駐車場の日常清掃管理 ・市営古市駅西駐車場の管理運営 収容台数(時間貸40台)																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施				特記事項						
4/1より月極廃止により駐車可能台数増 事業費決算額は8月末に長期リース契約終了に伴い減 10/1より料金体系変更(古市駅周辺における送迎場所としての機能を拡充)																		

自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる		
	決算額	事業費	3,099	3,260	2,741		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる		
		特定財源等	8,250	8,862	8,114		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる		
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	駐車可能台数		単位	台	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			指標の説明	時間貸しの駐車可能な台数					23	23	40
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	駐車場使用台数		単位	台	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指標の説明			一年間の駐車場の使用台数(時間貸し)				64,982		72,305	78,393	

基本事業名	中心市街地の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	古市駅周辺等				
基本事業コード	113-01-02			目的	広域的な交流の促進による活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	土地利用・市街地整備		古市駅の日乗降客数		人	20,189	18,368	25,000
施策の方向	3	魅力ある交流拠点の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源			17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		古市駅東駐車場管理事務事業						事務事業コード		113-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	近鉄古市駅周辺で自動車を駐車したい人																	
	目的(どうしたいのか)	駐車場を利用しやすい環境に整え、キスアンドライド交通やパークアンドライド交通の推進を目的として、路上駐車を解消し、歩行者の交通安全を図る。																	
	手段(事業内容)	市営古市駅東駐車場の管理運営 収容台数(時間貸し15台)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	決算額	事業費	1,638	1,753	1,781			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等	3,483	4,347	4,350			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	駐車可能台数			単位	台	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	時間貸しの駐車可能な台数						15	15	15								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	駐車場使用台数			単位	台	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		一年間の駐車場の使用台数(時間貸し)					17,581		20,151	22,827									

基本事業名	中心市街地の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	古市駅周辺等				
基本事業コード	113-01-03			目的	広域的な交流の促進による活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	土地利用・市街地整備		古市駅の一日乗降客数		人	20,189	18,368	25,000
施策の方向	3	魅力ある交流拠点の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		15 陸上資源			17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		古市駅東広場管理事務事業						事務事業コード		113-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民及び鉄道利用者																	
	目的(どうしたいのか)	市民の交流活動を通じた地域の賑わいを創出すると共に、古市駅へ安全安心に移動できることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	古市駅東広場の安全管理及び修繕等・広場面積1300㎡																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	162	138	106			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	広場利用件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	啓発活動や地域の催事での広場の利用						3	5	14								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正管理率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		適正な管理					100		100	100									

基本事業名	羽曳野らしい景観形成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市域				
基本事業コード	121-01-01			目的	歴史資産や自然等を活用した魅力的な景観づくりを促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	住環境							
施策の方向	1	景観形成の促進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等	11	都市			17	実施手段	-

事務事業名		景観地区認定・景観計画届出事務事業						事務事業コード		121-01-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	都市計画課	R6	都市計画課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民・事業者																
	目的(どうしたいのか)	市民、事業者等に景観形成の重要性を認識してもらうことにより、羽曳野市のもつ豊かな自然や風土を守り、市民共通の資産としての、良好な景観を創造し、又は保全する。																
	手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観地区の各地区内において、提出のあった申請の内容を審査し認定証の交付を行う。 ・景観計画の各区域内において、提出のあった届出の内容を審査し適合の通知を行う。 																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施				特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費								有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	申請及び届出件数				単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		指標の説明	一年間に申請及び届出のあった件数								26		21		13			
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正処理率				単位	%		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
指標の説明		申請等に係る適正な事務処理									100		100		100			

基本事業名	安心できる住環境の確保		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	122-01-01			目的	安心して安全に生活できるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	住環境							
施策の方向	2	安全・快適な住環境の促進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等	11	都市			17	実施手段	-

事務事業名		民間建築物耐震化促進事業						事務事業コード		122-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	4	担当	R5	住宅政策推進室	R6	建築住宅課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の所有者																	
	目的(どうしたいのか)	耐震性が不足している市内の既存民間建築物の耐震性の向上又は除却を促進し、地震災害による市内の人的・経済的な被害の軽減を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	建築物の耐震化又は除却にかかる啓発及び情報提供、並びにそれらの促進のための補助金交付。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	5,800	6,727	9,898			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	3,350	4,013	5,398			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	耐震診断・設計・改修・除却補助金交付			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	耐震診断・設計・改修・除却補助金交付件数							40	42	42							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	住宅の耐震化			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		住宅の新築戸数+改修・除却補助金交付件数						546		455	443								

基本事業名	市営住宅の管理運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市営住宅				
基本事業コード	123-01-01			目的	耐震化等を計画的に推進するとともに、適正な管理運営を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうれしいある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	住環境		市営住宅耐震化率		%	41	60	64
施策の方向	3	公的な住宅の再整備							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等	11	都市			17	実施手段	-

事務事業名		市営住宅管理事務事業					事務事業コード		123-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	5	目	1	担当	R5	住宅政策推進室	R6	建築住宅課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	低所得者で住宅に困窮している方																
	目的(どうしたいのか)	入居者が安心・安全な生活を送れるようにする。																
	手段(事業内容)	住宅設備等の維持管理委託を行うことで専門性の高い業者による点検等が行われ、安心・安全な生活が送れるように支援する。																
特記事項																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	18,544	40,079	62,056			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	62,377	59,147	66,428			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	管理戸数			単位	戸		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	市営住宅の管理戸数							401	401	482						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市営住宅の適正管理率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		管理戸数に対する適正管理戸数の割合式) 適正管理戸数÷管理戸数×100						100		100	100							

基本事業名	市営住宅の管理運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市営住宅				
基本事業コード	123-01-02			目的	耐震化等を計画的に推進するとともに、適正な管理運営を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうれしいのある住みよいまち	市営住宅耐震化率		%	41	60	64	
施策	2	住環境							
施策の方向	3	公的な住宅の再整備							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1 貧困		3 保健						
	10 不平等	11 都市				17 実施手段		-	

事務事業名		市営住宅ストック総合改善事業				事務事業コード		123-01-02	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
									住宅政策推進室 R6
									建築住宅課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市営向野各住宅							
	目的(どうしたいのか)	市営向野各住宅の未改善棟について東住宅敷地での集約建替えを中長期的な計画に基づき行う。また、耐用年数を超えた木造住宅の用途廃止をすすめ、住宅敷地を売却し基金に積み立て、この事業の財源として活用する。							
	手段(事業内容)	集約建替えに向け基本計画を作成。また、建替え予定地の建物除却工事などを実施するとともに集約建替え工事に向けての実施設計業務を行う。							
特記事項	向野東住宅2号棟集約建替工事 令和4年11月30日竣工。 ただし、耐震済のその他の住棟に関して長寿命化計画に沿って引き続き維持管理を行う。								
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-			

基本事業名	市営住宅の管理運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市営住宅				
基本事業コード	123-01-03			目的	耐震化等を計画的に推進するとともに、適正な管理運営を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうれしいある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	住環境		市営住宅耐震化率		%	41	60	64
施策の方向	3	公的な住宅の再整備							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等	11	都市			17	実施手段	-

事務事業名		市営住宅運営事務事業					事務事業コード		123-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	5	目	1	担当	R5	住宅政策推進室	R6	建築住宅課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市営住宅の入居者																	
	目的(どうしたいのか)	低所得者層の住生活の安定を図るため住宅を適正に管理する。																	
	手段(事業内容)	滞納家賃等については、羽曳野市営住宅家賃等滞納整理事務取扱基準に基づき督促状の送付や訪問等を行うなど適切な納入指導を行っている。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	5,140	5,090	5,064			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	使用料等の調定の件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	1年間に使用料等を調定した件数						228	213	243									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	使用料等徴収率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	使用料等の調定額に対する徴収額の割合式) 徴収額÷調定額×100						89	87	85									

基本事業名	空家対策		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	空家等				
基本事業コード	124-01-01			目的	適切な管理の促進により市民の安全を確保するとともに、有効な活用を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち		総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	住環境			空家数	戸	2650	2,650	3,310
施策の方向	4	空家対策							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等	11	都市				17	実施手段
									-

事務事業名		空家等対策事業					事務事業コード		124-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	5	目	1	担当	R5	住宅政策推進室	R6	建築住宅課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	空家の所有者等																	
	目的(どうしたいのか)	空家等の管理の適正化を図ることにより、市民の安心かつ安全な生活環境の確保や地域の良好な景観の保全等に寄与することを目的とする。																	
	手段(事業内容)	平成29年度に策定した羽曳野市空家等対策計画及び、同年度に組織した「羽曳野市空家等対策協議会」により、空家等の適正管理の支援など、空家等対策を総合的かつ計画的に実施する。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	55	116	89			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等						効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	空家の件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	実態調査で明らかになった空家の件数						1,336	1,336	1,336								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正に管理されている空家の割合			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		空家のうち適正に管理されている空家式) 適正に管理されている空家÷空家数×100					90		90	90									

基本事業名	計画的な道路整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	131-01-01			目的	利便性の向上とともに、より安全な道路交通環境の確保を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	3	道路・交通								
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		3 保健						9 インフラ・産業	-	
	11 都市					17 実施手段				

事務事業名		一般府道郡戸大堀線歩道整備事業				事務事業コード		131-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	道路整備推進室	R6	道路整備推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	当該道路の利用者										
	目的(どうしたいのか)	車道拡幅及び歩道整備をし、歩行者等の安全と交通の利便性の向上を図ることを目的とする。										
	手段(事業内容)	大阪府との事業協力に係る事務の実施細目についての協定書に基づき、用地取得のための測量調査業務を行う。また、大阪府と協力し整備を進める。										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	D	遅れている	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	計画的な道路整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	131-01-02			目的	利便性の向上とともに、より安全な道路交通環境の確保を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	3	道路・交通								
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		3 保健						9 インフラ・産業	-	
	11 都市					17 実施手段				

事務事業名		無電柱化推進事業				事務事業コード		131-01-02									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	2	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市道郡戸古市線の電柱及び電線															
	目的(どうしたいのか)	災害時の電柱倒壊による停電や避難、緊急車両等の救急活動を阻害しないよう都市防災機能の向上を図る。 歩道の電柱を無電柱化することにより歩行空間の安全・快適性の向上を図る。 無電柱化により林立する電柱や輻輳する電線をなくし良好な都市景観の確保を図る。															
	手段(事業内容)	低コスト手法を活用し、電線共同溝により電線類を地中化する。															
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名		道路・橋梁の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	道路・橋梁等				
基本事業コード		131-02-01			目的	安全性の向上及び長寿命化を推進するとともに、適切な管理を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち		長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数(累計)		橋	2	22	42	
施策	3	道路・交通								
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11	都市	3	保健				9	インフラ・産業
							17	実施手段		-

事務事業名		明示・占有・証明等に関する事務事業				事務事業コード		131-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市道										
	目的(どうしたいのか)	明示：市道と民有地との境界確定を図る。 占有：市道の占用申請及び施工許可を行う。 証明：市道の幅員を証明する										
	手段(事業内容)	明示：市道の境界確定申請のあった土地について、既明示や寄付・帰属・引継ぎ等の書類を調査し、現地立会の上、土地所有者及び利害関係者と協議の上、官民境界確定をし、その境界確定書を交付する。占有：道路占用許可申請・施工承認申請事務 証明：道路台帳に基づき市道の幅員を証明する。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項 幅員証明廃止。												

基本事業名	道路・橋梁の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	道路・橋梁等				
基本事業コード	131-02-02			目的	安全性の向上及び長寿命化を推進するとともに、適切な管理を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうまいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	道路・交通		長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数(累計)		橋	2	22	42
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		道路管理事務事業				事務事業コード		131-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	2	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	対策に必要な道路とその利用者																
	目的(どうしたいのか)	生活基盤である道路の安全性の確保を図る。																
	手段(事業内容)	道路舗装：道路構造物の老朽化や破損に対し、修繕・応急工事を実施する。 道路修繕工事：道路舗装・安全柵・側溝・集水柵等の小規模な破損の修繕。 応急工事：道路舗装・道路構造物の老朽化や破損に伴う危険箇所の早急な補修。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施				特記事項					
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	122,010	151,548	35,000			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	3,600	5,859				効率性	C		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	修繕件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	通報又は、発見による緊急に修繕が必要な箇所							137	164	166						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	修繕箇所			単位	箇所		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		修繕を施工した箇所数						137		164	166							

基本事業名	道路・橋梁の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	道路・橋梁等				
基本事業コード	131-02-03	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	安全性の向上及び長寿命化を推進するとともに、適切な管理を図る。				
施策目標	1 快適でうおいのある住みよいまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3 道路・交通		長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数(累計)		橋	2	22	42	
施策の方向	1 計画的な道路整備と維持管理の促進								
まちづくりの戦略	○ (1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		橋梁維持補修事業				事務事業コード		131-02-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	3	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	当課が認定・管理する道路に架かる全ての橋梁										特記事項				
		目的(どうしたいのか)	施設の老朽化や損傷が進んでいるため、長寿命化対策を実施するとともに、適切な維持管理を継続的に行い、地域の安全・安心を確保する。														
		手段(事業内容)	対処型の維持管理から、「傷みが小さい時から計画的に補修する」予防保全型の維持管理に移行する ・平成26年に道路法施行規則が改正され、5年毎の定期点検が義務化される。 ・平成29年度に定期点検を実施し、平成30年度はこの結果に基づき、全98橋の橋梁長寿命化修繕計画の更新を行うと														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	62,944	64,690	90,826			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	33,816	32,904	29,482			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	橋梁長寿命化事業の実施			単位	式	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			指標の説明	橋梁に係る修繕設計、補修工事の施工等維持管理事業							1	1	1				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	補修工事が完了した橋梁数			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	補修工事が完了した橋梁数(累計) ※全98橋							21	22	25					

基本事業名	道路・橋梁の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	道路・橋梁等				
基本事業コード	131-02-04			目的	安全性の向上及び長寿命化を推進するとともに、適切な管理を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数(累計)		橋	2	22	42	
施策	3	道路・交通							
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		3 保健						9 インフラ・産業	
	11 都市					17 実施手段		-	

事務事業名		道路台帳管理事務事業				事務事業コード		131-02-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	1	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	道路を使用する市民															
	目的(どうしたいのか)	市道の区域・兼用工作物・占用物件等道路管理上の基礎的な事項を把握し、道路管理事務を円滑に遂行するため、市道の認定、廃止や区域変更に伴う道路台帳の時点修正を行う。															
	手段(事業内容)	道路台帳の整備を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	道路・橋梁の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	道路・橋梁等					
基本事業コード	131-02-05			目的	安全性の向上及び長寿命化を推進するとともに、適切な管理を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	道路・交通		長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数(累計)		橋	2	22	42	
施策の方向	1	計画的な道路整備と維持管理の促進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3	保健					9	インフラ・産業
	11	都市					17	実施手段		-

事務事業名		道路等維持管理事業						事務事業コード		131-02-05									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	1	目	2	担当	R5	維持管理課	R6	維持管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	道路																	
	目的(どうしたいのか)	安全・安心・快適に使える																	
	手段(事業内容)	①道路維持管理業務に関する対応 ②道路施設の修繕 ③カーブミラーの新設及び管理																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	8,497		8,550		7,815			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	作業実施件数			単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	依頼に基づく作業件数+自主作業件数							457		448		421					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	作業実施率			単位	%		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		作業実施件数÷(依頼件数+自主作業件数)×100						100		100		100							

基本事業名	交通ターミナル機能の強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	鉄道駅等					
基本事業コード	132-01-01			目的	交通機関の利便性の向上と、通行者の安全性を確保する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	道路・交通								
施策の方向	2	公共交通網と交通ターミナル機能の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3	保健					9	インフラ・産業
	11	都市					17	実施手段		-

事務事業名		恵我ノ荘駅前南側広場整備事業						事務事業コード		132-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	2	担当	R5	道路整備推進室	R6	道路整備推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	駅前南側の利用者全ての方																	
	目的(どうしたいのか)	文化・ふれあい交流拠点として、駅利用者の利便性と安全性確保、及び交通ターミナル機能の強化を目指します。																	
	手段(事業内容)	駅前南側広場を整備する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	D		遅れている		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項 令和6年度に事業用地の取得を完了。							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	51,605		2,125		30,605			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	協議件数				単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		指標の説明	駅前南側広場整備事業に関する協議の件数								12		12		12				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	駅前南側広場事業用地取得率				単位	%		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
	指標の説明	事業用地取得面積÷駅前南側広場面積(1400㎡)								78		78		78					

基本事業名	交通ターミナル機能の強化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	鉄道駅等				
基本事業コード	132-01-02			目的	交通機関の利便性の向上と、通行者の安全性を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうまいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	道路・交通							
施策の方向	2	公共交通網と交通ターミナル機能の強化							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		恵我之荘市宮駐輪場管理運営事務事業						事務事業コード		132-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	3	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	通勤・通学など日常的な自転車等の利用者													特記事項				
		目的(どうしたいのか)	街の美観と良好な生活環境を維持するため、自転車等の利用者が安全かつ快適に駐輪できるスペースを確保し、放置自転車等の発生を防ぐことを目的とする。																	
		手段(事業内容)	シルバー人材センターに自転車置場の管理運営を委託している。																	
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	6,971	5,886	6,223			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	1,507	1,801	1,979			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	営業日数		単位	日	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
			指標の説明	1年間で駐輪場を営業した日数						274	270	270								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	自転車等の利用件数		単位	台	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	¥/						1,101	1,202	1,652									

基本事業名	公共交通網の管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	132-03-01			目的	生活の利便性を向上させる。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	1	快適でうまいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	道路・交通								
施策の方向	2	公共交通網と交通ターミナル機能の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3	保健					9	インフラ・産業
	11	都市					17	実施手段		-

事務事業名		公共施設循環バス運行事業						事務事業コード		132-03-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	6	担当	R5	管財用地課	R6	管財用地課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	市民生活の利便の向上と福祉の充実を図るため、市役所を起点に市内公共施設及び、各地区にある停留所を循環し、市民に無料で利用していただくサービスを提供する。																	
	手段(事業内容)	平日及び土曜日に市内8ヶ所のバス停をバス6台で市内全域をカバーし、1日約29便運行する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	5,654		10,436		7,095			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等					0			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	便数			単位	便		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
			指標の説明	1日当たりの便数							28		28		25				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	年間延べ総利用者数							77,719		90,501		94,521					

基本事業名		交通安全対策の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	133-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	だれもが安全に安心して通行できる交通環境を確保する。				
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	道路・交通		駅周辺における放置自転車撤去数		台	837	318	200	
施策の方向	3	交通安全対策の推進								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		臨時運行許可等に関する事務事業				事務事業コード		133-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	車両の臨時運行を必要とする者										
	目的(どうしたいのか)	道路運送車両法及び同法施行規則に基づき、未登録や検査証の有効期限が過ぎた自動車に対し、一時的に運行許可を与える。 ※自動車：道路運送車両法第2条第2項に定めるものをいう。										
	手段(事業内容)	未登録自動車の新規検査・登録や車検切れ自動車の継続検査を受けるために運輸支局等まで運行する場合など、運行の目的・期間・経路を特定したうえで有効期間(5日を超えない範囲)を付して特例的に臨時運行の許可を行う。また、有効期間満了後5日以内に臨時運行許可証及び臨時運行許可番号標の返納を求めている。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	交通安全対策の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	133-01-02			目的	だれもが安全に安心して通行できる交通環境を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	道路・交通		駅周辺における放置自転車撤去数		台	837	318	200
施策の方向	3	交通安全対策の推進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健				9	インフラ・産業
	11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		交通安全対策施設等整備事業						事務事業コード		133-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	4	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	対策に必要な道路とその利用者																	
	目的(どうしたいのか)	交通の円滑化を図り、併せて交通安全と事故防止のため、区画線、防護柵及び道路照明を整備する。																	
	手段(事業内容)	道路パトロール等で発見した危険箇所と利用者からの苦情ならびに設置要望を受けた危険箇所等の整備区画線、防護柵、道路照明の設置																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費			9,200			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等						効率性	C	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	m	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	区画線実施延長								5,055								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名				単位	箇所	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		道路照明補修								14									

基本事業名	交通安全対策の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	133-01-03			目的	だれもが安全に安心して通行できる交通環境を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	道路・交通		駅周辺における放置自転車撤去数		台	837	318	200
施策の方向	3	交通安全対策の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		交通安全啓発活動事業				事務事業コード		133-01-03											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	3	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	市民の交通安全に対する意識と交通マナーの向上を図る。																	
	手段(事業内容)	藤井寺市、羽曳野警察署、羽曳野・藤井寺交通安全協会、関係団体等と協働し春・秋の全国交通安全運動期間等において、「交通安全市民大会」、「交通安全運転講習会」、「交通安全街頭キャンペーン」、「めいわく駐車対策キャンペーン」などの啓発イベントを実施する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位：千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	決算額	事業費	250		230		250			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	交通安全啓発事業の開催件数				単位	件		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	羽曳野警察署管内における交通安全市民大会(表彰式)・講習会・キャンペーン等の開催件数(市参加) 【期間：1/1～12/31】※									2		11						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	交通事故発生件数				単位	件		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	羽曳野市内における交通事故(死亡事故・重傷事故・軽傷事故)発生件数【期間：1/1～12/31】									277	280	304						

基本事業名	交通安全対策の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	133-01-04	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	だれもが安全に安心して通行できる交通環境を確保する。				
施策目標	1 快適でうおいのある住みよいまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3 道路・交通		駅周辺における放置自転車撤去数		台	837	318	200	
施策の方向	3 交通安全対策の推進								
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	11 都市	3 保健				17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		放置自転車対策事業				事務事業コード		133-01-04						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1 款	2 項	1 目	1 3 担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	自転車等の利用者										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	駅周辺道路等における自転車等の駐車秩序を確立することにより、自転車等の放置による生活環境の悪化を防止し、災害時の緊急避難路や歩行者の安全の確保及び通行機能の保持を図ることを目的とする。												
	手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・市条例に基づき市内5駅の周辺において『自転車等放置禁止区域』を設け、放置されている自転車等の撤去、保管や、放置者に対する街頭指導を行う。 ・保管した自転車等について、利用者又は所有者に返還を行う。 												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費	13,529	13,312	13,602			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等	272	310	153			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	撤去台数			単位	台		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		指標の説明	1年間に撤去した自転車等の総台数							283	318	203		
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	返還台数			単位	台		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
指標の説明		1年間に撤去した自転車等の返還台数						173		190	103			

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-01			目的	みどり豊かなうるおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	みどり・空間整備		公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段			-

事務事業名		市民緑化推進事業					事務事業コード		141-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	誕生記念植樹申請者、健康まつり来場者、グリーンボックス市民登録団体																	
	目的(どうしたいのか)	みどり豊かなうるおいのあるまちづくりを進めることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	誕生記念植樹1本(プレート付き)、都市月間PRにおける活動(チューリップ球根の配付)、グリーンボックス市民貸出団体への花苗の配付																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	決算額	事業費	1,481	1,404	1,203			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等						効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	グリーンボックス貸出団体数			単位	団体		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	街角緑化のためにグリーンボックス(プランター及びハンギングポット)を貸し出している登録団体の数							95	91	79								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	グリーンボックス貸出団体への花苗の配付数(枯死植え替え分は含まない)			単位	株		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	貸出団体への花苗の配付数							13,326	11,400	10,600								

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-02			目的	みどり豊かなうるおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	みどり・空間整備		公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健					
	11	都市	13	気候変動	15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		公共緑化推進事業					事務事業コード		141-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公共施設																
	目的(どうしたいのか)	みどり豊かなうるおいのあるまちづくりを進めることを目的とする。																
	手段(事業内容)	公共施設への花苗及びチューリップ球根の配付し、地域のコミュニティを活性化させ環境美化等を図るものです。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	決算額	事業費	1,000	999	972			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる							
		特定財源等						効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	公共施設登録等配布箇所数			単位	施設		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	花苗等の配布対象となる公共施設及び教育機関の数					65		61	59							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	公共施設への花苗配付数			単位	株/回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		7,000					6,000	6,000										

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-03			目的	みどり豊かなうるおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30	
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段	-		

事務事業名		緑化推進団体支援事業				事務事業コード		141-01-03			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	農とみどり推進課 R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	大阪菊花会、羽曳野市みどりの推進協議会、羽曳野市緑の少年団									
	目的(どうしたいのか)	緑化推進団体の育成									
	手段(事業内容)	大阪菊花会-菊花大会、菊花講習会、菊苗無料配布。羽曳野市みどりの推進協議会-都市月間PR活動、花苗無料配布。羽曳野市緑の少年団-駅前花いっぱい活動、緑の募金活動。市民フェスティバルへの参加									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-04			目的	みどり豊かなうるおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30	
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	3 保健	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段	-		

事務事業名		菊花大会開催事業						事務事業コード		141-01-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	菊花の培養並びにその技術の向上、鑑賞市民の情操の融和を図り緑豊かな潤いのある街づくりを進めることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	日本を代表する花「菊」を大阪菊花会会員や市民が育てた菊花を羽曳野市民や近畿一円の菊花愛好者に対して披露し展示する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	C		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの必要があると考えられる								
	決算額	事業費		134	1,362			有効性	C		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの必要があると考えられる								
		特定財源等						効率性	C		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	菊花大会出展数			単位	展		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明									40	50								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	菊花大会来場者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明									11,000	6,000								

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-05			目的	みどり豊かなうおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	みどり・空間整備		公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健					
	11	都市	13	気候変動	15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		森林経営管理事業					事務事業コード		141-01-05									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	6	項	1	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	森林所有者																
	目的(どうしたいのか)	森林の適正な整備と保全のため、森林の所有者及び境界の明確化に努め、森林の適正な管理を促進していくため。																
	手段(事業内容)	新たな森林管理システムとして森林経営管理制度が導入されもとの、森林の所有者及び境界の明確化に有用な基礎資料として、土地登記簿及び公図等の既存の資料、航空レーザ測量により得られたリモートセンシングデータを活用し、「森林筆界候補図」等を作成するとともに、作成したデータを林地台帳及び3Dビューソフトに反映し、所有者との協議を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	-		807		6,655			有効性	A		事業の成果、類似事業との統合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等	-		807		6,655			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	三次元閲覧システム作成					単位	1式		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	森林の所有者及び境界の明確化のための準備行為									-	-	-				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	-					単位	-		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
指標の説明		-								-		-	-					

基本事業名	緑化推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	141-01-06			目的	みどり豊かなうるおいのある環境づくりを図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	公園・緑地の充実と緑化の推進に満足している市民の割合		%	21	未集計	30	
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		3 保健	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段	-			

事務事業名		森林環境譲与税基金管理運用事務事業				事務事業コード		141-01-06			
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	農とみどり推進課 R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民									
	目的(どうしたいのか)	森林環境譲与税基金の利息の運用									
	手段(事業内容)	適正に行う									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	緑化啓発		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	141-02-01			目的	緑化への理解を深め、意識の高揚を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3 保健	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段			-

事務事業名		みどりの講習会開催事業				事務事業コード		141-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	農とみどり推進課	R6	農とみどり推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	みどりの講習会受講希望者																
	目的(どうしたいのか)	季節にあったテーマを選び自然を知り、緑をふやし育てる心と技術を学習し、講習会を通じて市民自ら緑化推進を図ることにより緑の輪が全市へ広がるきっかけを作る。																
	手段(事業内容)	季節にあった花苗を選定し、講義や実習を通して身近な家庭園芸から緑化推進を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	決算額	事業費	204	215	214			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる							
		特定財源等	93	143				効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	みどりの講習会開催数			単位	講座		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			指標の説明											3	3	3		
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	みどりの講習会参加人数			単位	人		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明											100	95	84			

基本事業名	花とみどりあふれる環境整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	141-03-01			目的	地域における交流の促進と活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	1	緑地の保全と緑化の推進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3 保健						
	11	都市		13 気候変動				15 陸上資源	17 実施手段

事務事業名		アドプトロード推進事業						事務事業コード		141-03-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	2	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地元小学校・中学校、高鷲駅前を育む会																	
	目的(どうしたいのか)	本会は、地域の顔である近鉄南大阪線「高鷲駅」周辺を行政・地域住民を含めた多様な関係者が協働して「美しく魅力あふれる駅前の空間づくり」を行なうとともに、この活動を通じて、地域の和を育み、心豊かな人づくり・笑顔と活気あふれるまちの創造を目指す。																	
	手段(事業内容)	小・中学校に土と花苗を支給し、学校内で育て、育苗後の花を学校緑化及び高鷲駅前に高鷲駅前を育む会とともに定植し、緑化推進を行う。																	
特記事項	令和6年度 第18回高鷲駅前を育む会定例会(書面開催)に於いて、「高鷲駅前を育む会」の活動終了が議決(令和6年5月7日)されました。以後、アドプトロード事業を行っている団体はありません。																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		完了見込									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	450	446	384			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	地元町会及び小・中学生の参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明						200		200	200								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	高鷲駅前周辺のプランター及び花壇への花苗の定植数			単位	株		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明							3,000	3,000		3,000									

基本事業名	公園の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	公園						
基本事業コード	142-01-01			目的	市民が安心して利用できる環境を確保する。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	4	みどり・空間整備									
施策の方向	2	身近な公園の維持管理体制の充実									
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			3	保健							
	11	都市	13	気候変動			15	陸上資源	17	実施手段	-

事務事業名		公園管理事務事業				事務事業コード		142-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公園利用者																
	目的(どうしたいのか)	市民が安全で快適に利用できるよう、適正な維持管理を行う。																
	手段(事業内容)	・公園、緑地の定期安全点検 ・日常清掃、公衆トイレ等の管理委託 ・老朽化による施設や遊具の修繕補修 ・公園、緑地内の植栽の剪定や灌水、芝生の刈り込み ・病害虫の駆除等の管理作業 ・公園駐車場の運営																
特記事項																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	C	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの必要があると考えられる								
	決算額	事業費	49,388	52,684	52,004			有効性	C	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの必要があると考えられる								
		特定財源等						効率性	C	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	修繕件数		単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	通報又は、発見による緊急に修繕が必要な箇所						83	89		68						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	修繕箇所		単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度	令和5年度						
指標の説明		公園を安全安心に利用してもらうことにつながる。					83		89		68							

基本事業名	公園の適切な維持管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	公園					
基本事業コード	142-01-02			目的	市民が安心して利用できる環境を確保する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	みどり・空間整備								
施策の方向	2	身近な公園の維持管理体制の充実								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3 保健							
	11	都市		13 気候変動			15 陸上資源		17 実施手段	-

事務事業名		公園等維持管理事業					事務事業コード		142-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	8	項	1	目	2	担当	R5	維持管理課	R6	維持管理課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公園・児童遊園																	
	目的(どうしたいのか)	安全・安心、快適に使える																	
	手段(事業内容)	①公園維持管理業務に関する対応 ②遊具等の点検及び修繕 ③公園・緑地等の清掃・草刈り・樹木剪定及び防虫																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	6,210		4,439		5,861			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	作業実施件数			単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	依頼に基づく作業件数+自主作業件数					643		613		612							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	作業実施率			単位	%		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		作業実施件数÷(依頼件数+自主作業件数)×100					100			100		100							

基本事業名	憩いと交流の拠点づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	143-01-01			目的	憩いと安らぎを与え、交流が生まれる環境の整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	みどり・空間整備							
施策の方向	3	特色と親しみのある公園づくりの推進		一人あたりの都市公園面積	m	4.2	4.3	6	
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3 保健						
		11 都市		13 気候変動		15 陸上資源		17 実施手段	-

事務事業名		ボール遊びができる広場整備事業				事務事業コード		143-01-01	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
									道路公園課 R6
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	高鷲北幼稚園跡地							特記事項
	目的(どうしたいのか)	防災機能を備えた地域の交流拠点となるよう、花と緑あふれる憩いの空間を整備							
	手段(事業内容)	整備に向けた設計業務の実施							
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-			

基本事業名	憩いと交流の拠点づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	143-01-02			目的	憩いと安らぎを与え、交流が生まれる環境の整備を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	みどり・空間整備		一人あたりの都市公園面積		m	4.2	4.3	6	
施策の方向	3	特色と親しみのある公園づくりの推進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3 保健							
	11	都市		13 気候変動			15 陸上資源		17 実施手段	-

事務事業名		スケートボード広場整備事業				事務事業コード		143-01-02										
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	担当	R5	道路公園課	R6	道路公園課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	スケートボード広場利用者																
	目的(どうしたいのか)	2021年に開催された東京オリンピックにおいて追加種目に採用されたこともあり、愛好者を中心に近年スケートパーク整備に対する要望が急増しており、新たなニーズに応えるため整備したい。																
	手段(事業内容)	スケートボードは騒音の出るスポーツですので、住宅街から離れた場所が適しています。一方で、利用者は青少年が多数を占めることから、住宅街からアクセスが良いことも必要ですが、市所有地ではこれらの条件に合う箇所がなく、候補地を検討した結果、南阪奈高架下を占用し、スケボーパークを整備するものです。なお、本格的な施設ではなく、簡易な仕様で整備を進めるものです。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-		達成・終了		R6年度	実施の方向性		-				特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	-	-	37,914			有効性	A		事業の成果、類似事業との統合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	-	-	21,500			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	工事施工管理業務			単位	式	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	適正に工事が実施されるよう施工管理を行う						-	-	1							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	工事完了件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		整備工事が完了した件数					-		-	1								

基本事業名		水道水の安全性の維持と継続		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)		市民				
基本事業コード		151-01-01			目的		安全でおいしい水を供給する。				
第6次羽曳野市総合基本計画					指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち		総合基本計画 目標指標							
施策	5	上下水道									
施策の方向	1	安全で安定した水の供給									
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		水質管理事務事業				事務事業コード		151-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)		羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者									
		目的(どうしたいのか)		いつでも安全で安心して利用できる水道水の水質管理を適正に行う									
		手段(事業内容)		水道法で定められている水質基準を厳守するため、取水・浄水・送水・配水における水質管理を適切に行う									
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							
特記事項													

基本事業名	水道水の安定した供給の確立		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	151-02-01			目的	徹底した水道管理により、安定した給水を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	1	安全で安定した水の供給							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		水道管路管理事務事業				事務事業コード		151-02-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者												
	目的(どうしたいのか)	いつでも安全で安心して利用することができる水道水を各家庭に安定して送水する管路の管理を適正に行う												
	手段(事業内容)	送水管・配水管等の市内に約464kmある水道管の材料・口径・布設年度等を管理、管路の破損による漏水事故等の迅速な処置による管理等を日常的に行う												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項			
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A			実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる		
	決算額	事業費	79,741	114,338	113,752			有効性	A				事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる	
		特定財源等						効率性	A					事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	漏水事故修繕件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	指標の説明	水道メータまでの配水管・給水管で発生した漏水事故の修繕件数					133		132	148				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	管路事故件数(Kmあたり)			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	指標の説明	漏水事故修繕件数÷管路延長(Km)					0		0	0				

基本事業名	水道水の安定した供給の確立		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	151-02-02			目的	徹底した水道管理により、安定した給水を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	1	安全で安定した水の供給							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		水道施設管理事務事業				事務事業コード		151-02-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者												
	目的(どうしたいのか)	安全で安心して利用することのできる水道水を安定して提供するための「つくる」「送る」「ためる」施設の管理を適正に行う												
	手段(事業内容)	石川浄水場・壺井浄水場・羽曳山配水場・伊賀受水場・西浦受水場・低区第1配水池・低区第2配水池・高区配水池・壺井配水池等の「つくる」「送る」「ためる」水道施設を日常的に適正な管理を行う												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項			
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A			実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる		
	決算額	事業費	658,692	673,405	693,609			有効性	A				事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる	
		特定財源等						効率性	A					事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	水運用・施設管理等業務委託等発注数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	指標の説明	安全で安定した水道水を供給するために必要な水運用や施設・設備の保守点検等の発注した委託業務数							12	8	7			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	水道水の提供に支障が発生した故障・事故件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	指標の説明	水道施設の停止を伴う事故・故障件数								1	1			

基本事業名	水道水の安定した供給の確立		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	151-02-03			目的	徹底した水道管理により、安定した給水を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	上下水道							
施策の方向	1	安全で安定した水の供給							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		給水栓管理事務事業				事務事業コード		151-02-03				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者										
	目的(どうしたいのか)	民間開発の配水給水管の布設や個人家屋の新設・改造等の給水装置工事の施行により、水道法及び羽曳野市水道事業給水条例に基づき、安全で安定した水道水の供給のため適正な管理を行う										
	手段(事業内容)	安全な水道水を安定して各利用者に提供するため、適正な管路の配置・材料等の指導・監督を指定給水装置工事事業者に対して行う										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	水道料金関連事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業 コード	152-01-01			目的	給水収益を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	上下水道							
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		水道料金徴収事務事業				事務事業コード		152-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	水道局総務課	R6	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	上水道利用者										
	目的(どうしたいのか)	水道事業の経営安定化のための適正な水道料金の算定及び収納										
	手段(事業内容)	水道メーターの検針から料金徴収までの事務委託										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	水道料金関連事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業 コード	152-01-02			目的	給水収益を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	上下水道							
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		水道メーター管理事務事業				事務事業コード		152-01-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	水道局総務課	R6	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	水道メーター(量水器)										
	目的(どうしたいのか)	適正な料金算定のために必要な水道メーター(量水器)の購入・管理										
	手段(事業内容)	計量法の検定期間満了に伴うメーター(量水器)取替・新設個数の把握・購入及び入・出庫管理										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	総務事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・水道局職員等					
基本事業コード	152-02-01			目的	適正な管理事務の推進を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	5	上下水道								
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		人事管理事務事業				事務事業コード		152-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	水道局総務課	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	水道局在籍・過去在籍職員(正職員・再任用職員・非常勤職員・嘱託員含む)										
	目的(どうしたいのか)	適正な労務管理										
	手段(事業内容)	給与・人事関連の管理、安全衛生委員会の運営										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	総務事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・水道局職員等				
基本事業コード	152-02-02			目的	適正な管理事務の推進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		入札・契約事務事業				事務事業コード		152-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局総務課	R6	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	入札・契約事務											
	目的(どうしたいのか)	公平・公正な入札、適正な契約事務の執行											
	手段(事業内容)	工事請負、測量・設計コンサルタントをはじめとする業務委託、物品等の購入に係る入札・契約事務											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費	19,970	20,511	22,534		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる				
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	水道局で行った入札件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		指標の説明	水道局で行った入札件数(見積徴収含む)						81	98	68		
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	契約件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
指標の説明		1年間で行った契約件数					116		145	93			

基本事業名	総務事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・水道局職員等					
基本事業コード	152-02-03			目的	適正な管理事務の推進を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	5	上下水道								
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		出納・会計事務事業				事務事業コード		152-02-03			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	R6
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	水道事業会計									
	目的(どうしたいのか)	予算を調製し適切な執行管理を行い、決算を調製し経営状況を明らかにすることにより、効率的かつ健全な企業経営を行う。									
	手段(事業内容)	水道事業に係る取引について支払伝票等会計伝票を適正に発行し、会計帳簿を備え、損益計算書・貸借対照表等の財務諸表を作成する。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	総務事務		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民・水道局職員等				
基本事業コード	152-02-04			目的	適正な管理事務の推進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		広報事業				事務事業コード		152-02-04					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局総務課	R6	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民・市内事業所・上水道利用者											
	目的(どうしたいのか)	水需要が伸び悩む中、常に安全・安心・低廉な水を供給していること等をPRすることにより、水道事業への理解を深めていただき、より多くの水道水を利用していただく。											
	手段(事業内容)	広報紙やホームページへの記事の掲載。本市浄水場で浄水した水を使用したポトルドウォーターのイベント等での配布、浄水場見学会の開催等。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費	2,518	3,306	1,598		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる				
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	市民等への周知回数		単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
指標の説明	市広報紙掲載回数+水道局webサイト更新回数+見学会等イベント開催回数+ポトルドウォーター配布回数					78		54	58				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	広報内容種別数		単位	種	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標の説明	市民等へ周知した広報内容種別数						40	39	41			

基本事業名	健全な経営の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道事業					
基本事業コード	152-03-02			目的	健全で計画的な運営を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	5	上下水道								
施策の方向	2	水道事業の経営基盤の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		財政・資金計画管理事務事業				事務事業コード		152-03-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	水道局総務課	水道局総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	水道事業経営										
	目的(どうしたいのか)	健全かつ安定的な企業経営を行う。										
	手段(事業内容)	水需要予測や施設・管路更新計画等、収入・支出を詳細に検討し、財政・資金計画の進行管理を行う。										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	災害に備えた管路・施設の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	153-01-01			目的	地震等の災害に強い施設環境の整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	送配水管の耐震化率		%	22.5	32	34	
施策	5	上下水道							
施策の方向	3	水道施設等の整備と更新							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源		6 水・衛生		9 インフラ・産業	-
						17 実施手段			

事務事業名		管路・施設更新事業				事務事業コード		153-01-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	管路や施設の整備・更新を行い、耐震化を図ることにより、水道水の安全・安心・安定の確立を目指す												
	手段(事業内容)	老朽化管路及び施設の耐震化を計画的・効率的・効果的に実施すると共に下水や大阪ガス等の地下埋設物関係者と協働し、管路の整備・更新を行う												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費	403,207	429,119	759,121			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等	51,154	67,247	104,823			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	水道管整備工事に伴う耐震化延長			単位	m		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		指標の説明	水道局発注工事において耐震化された管路の延長							3,425	3,086	3,055		
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	管路耐震化率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
指標の説明		耐震化済管路延長÷管路総延長×100						31		32	33			

基本事業名	災害に備えた管路・施設の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	153-01-02			目的	地震等の災害に強い施設環境の整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道		送配水管の耐震化率		%	22.5	32	34
施策の方向	3	水道施設等の整備と更新							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源		6 水・衛生		9 インフラ・産業	-
							17 実施手段		

事務事業名		災害時体制整備事業				事務事業コード		153-01-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者												
	目的(どうしたいのか)	南海・東南海地震など大規模地震や水害等の大規模災害に備え、資材物資の備蓄・配備等および活動訓練等による準備を行う												
	手段(事業内容)	管路・施設の修繕や応急給水に必要な資材物資の備蓄及び配備を行うと共に、有事の際の活動訓練を実施する												
特記事項														
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費	440	476	459			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	災害訓練回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		指標の説明	災害時に備えた各種訓練(災害応援含む)の回数						2	3	3			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	給水袋の配布可能率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標の説明	給水袋(3ℓ換算値)÷羽曳野市行政区域内人口×100						91	91	90				

基本事業名	災害に備えた管路・施設の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	水道施設等				
基本事業コード	153-01-03			目的	地震等の災害に強い施設環境の整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうまいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道		送配水管の耐震化率		%	22.5	32	34
施策の方向	3	水道施設等の整備と更新							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		第6次水道施設整備事業					事務事業コード		153-01-03						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	水道局工務課	R6	水道局工務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市水道事業の設置等に関する条例の第2条の第2項の給水区域内水道利用者										特記事項			
	目的(どうしたいのか)	管路や施設の整備・更新を行い、耐震化を図ることにより、水道水の安全・安心・安定の確立を目指す 事業実施年度：平成30年度～令和6年度 7箇年計画													
	手段(事業内容)	受水場や配水池の施設や施設間の送水管及び重要給水施設の優先度1位の施設への配水管の耐震化を計画的・効率的・効果的に実施する													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費	698,110	741,326	420,432			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる				
		特定財源等	458,300	480,800	390,000			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	工事・委託業務発注数			単位	件数	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	水道施設・管路の工事及び委託業務の発注した件数						22	24	14				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	継続費の総額に対する進捗率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
指標の説明		支払義務発生累計額/全体事業費×100					48		70	92					

基本事業名	快適な生活環境の確保		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	154-01-01			目的	清潔で快適な生活環境を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道		下水道人口普及率		%	81.6	86	87
施策の方向	4	下水道事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		水洗化促進事業				事務事業コード		154-01-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	下水道総務課	R6	下水道総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公共下水道が整備済みの地区における下水道管(汚水)の未接続の家庭										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	公共下水道への未接続家庭をなくし、地域の水環境の保全に努める。下水道の接続率を上げ、公共下水道の健全経営に寄与する。												
	手段(事業内容)	下水道供用開始区域の未接続家庭を対象とした戸別訪問等により、下水道接続の啓発活動を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費	693	702	2,236			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等		348	891			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	訪問件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		指標の説明	公共下水道の整備区域における未接続の家庭の訪問件数						1,375	1,610	1,175			
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	水洗化率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
指標の説明		公共下水道整備区域における接続率					88		89	89				

基本事業名	快適な生活環境の確保		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	154-01-02			目的	清潔で快適な生活環境を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道		下水道人口普及率		%	81.6	86	87
施策の方向	4	下水道事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		污水整備事業				事務事業コード		154-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	下水道事業	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費	担当	R5	下水道建設課	R6	下水道建設課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民全体																
	目的(どうしたいのか)	市民が衛生的で快適な生活が営めるように生活環境の改善と水質改善を図る。																
	手段(事業内容)	生活排水を水路や側溝に流さず、污水管によって処理場へ運び処理した水を河川へ放流し、生活環境の改善と水質改善を図る事業。測量、設計、家屋調査、水道管・ガス管等の移設及び工事を行う。																
特記事項																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている	R6年度	実施の方向性	実施												
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	241,577	376,518	211,901		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	241,488	376,461	211,900		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	工事延長			単位	m	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で敷設した新設污水管渠の延長						650	952	756							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	污水整備率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		区域内人口(人)/総人口(人)					86		86	86								

基本事業名	効果的な浸水対策の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	154-02-01			目的	生命・財産等を浸水被害から守る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	4	下水道事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		雨水整備事業				事務事業コード		154-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	下水道事業	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費	担当	R5	下水道建設課	R6	下水道建設課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民全体																
	目的(どうしたいのか)	雨水による浸水等で、市民の生命・財産に危険が及ばないようにし、快適な生活を送れるまちとする。																
	手段(事業内容)	雨水管渠等により、公共用水域に雨水を排水し、市民が住みよいまちづくりを行う事業。測量、設計、家屋調査、水道管・ガス管等の移設及び工事を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	225,435	102,761	248,753			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる							
		特定財源等	225,400	102,700	248,700			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	工事延長			単位	m		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間で整備した新設雨水施設の延長							202	21	167						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	雨水管渠延長			単位	m		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		市が管理する雨水管渠総延長						33,461		33,580	33,747							

基本事業名		経営健全化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)		下水道事業				
基本事業コード		155-01-01			目的		経営の健全化とともに透明性の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画					指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち		総合基本計画 目標指標							
施策	5	上下水道									
施策の方向	5	下水道事業の経営基盤の強化									
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源		6 水・衛生	17 実施手段		9 インフラ・産業		

事務事業名		下水道使用料徴収事務事業				事務事業コード		155-01-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	下水道総務課	R6	下水道総務課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)		下水道使用者										
		目的(どうしたいのか)		下水道使用料を遅滞無く徴収することを目的とする。										
		手段(事業内容)		<ul style="list-style-type: none"> 下水道使用料徴収に関する業務 下水道使用料に係る排除量の認定業務 下水道使用料の徴収状況の管理及び滞納整理業務 										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施					

基本事業名	経営健全化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	下水道事業				
基本事業コード	155-01-02			目的	経営の健全化とともに透明性の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	上下水道							
施策の方向	5	下水道事業の経営基盤の強化							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		受益者負担金賦課徴収事務事業				事務事業コード		155-01-02			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	R6
	対象(誰を・何を)	公共下水道整備事業によって利益を受ける受益者									
事務事業の概要	目的(どうしたいのか)	受益者負担金を遅滞無く徴収することを目的とする。									
	手段(事業内容)	公共下水道整備事業によって受益者が所有(受益)する土地の面積に単位負担金(1㎡あたり450円)を乗じた額を賦課徴収する。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	経営健全化の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	下水道事業					
基本事業コード	155-01-03			目的	経営の健全化とともに透明性の向上を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	1	快適でうるおいのある住みよいまち								
施策	5	上下水道								
施策の方向	5	下水道事業の経営基盤の強化								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-	

事務事業名		地方債(下水道事業)管理事務事業				事務事業コード		155-01-03				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	下水道総務課	下水道総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	下水道事業に係る地方債の発行、償還及び残高										
	目的(どうしたいのか)	世代間負担の均衡を保ち、後年度への過度な負担とならないよう縮減に努め、下水道事業の経営安定化を図る。										
	手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算に基づき、大阪府に対し起債計画書を提出したうえで協議を行い、同意を得る。 ・年度末に、同意額の範囲内で必要な資金を公的資金又は民間資金により借入を行う。 ・将来の償還所要額と償還能力のバランスを勘案しながら適正な発行と残高圧縮を図る。 										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	下水道施設等の管理・更新		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	下水道施設等				
基本事業コード	156-01-01			目的	計画的な改築・修繕とともに耐震化を推進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でおいしいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	6	下水道施設などの更新							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		下水道施設等管理事務事業				事務事業コード		156-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	下水道総務課	R6	下水道総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	ポンプやゲート等の下水道等の施設											
	目的(どうしたのか)	下水道施設等の運転管理を確実にし、浸水の予防や水環境の保全に努める。											
	手段(事業内容)	下水道施設等の運転監視及び保全等の維持管理を行う。雨水ポンプ場1箇所、取水ゲート18箇所、貯留施設3箇所、雨水ポンプ1箇所、汚水中継ポンプ場1箇所、マンホールポンプ33箇所、水位監視カメラ5箇所。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施						特記事項	
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費	58,974	64,354	73,095		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる				
		特定財源等	1,648	1,648	1,652		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる				
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	施設の点検数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		指標の説明	年間を通じた点検の総回数						1,670	1,670	1,670		
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	施設の安定稼働率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
指標の説明		安定的に稼働している施設数÷全施設数×100					100		100	100			

基本事業名	下水道施設等の管理・更新		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	下水道施設等				
基本事業コード	156-01-02			目的	計画的な改築・修繕とともに耐震化を推進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	1	快適でうおいのある住みよいまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	上下水道							
施策の方向	6	下水道施設などの更新							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市		14 海洋資源	6 水・衛生		17 実施手段	9 インフラ・産業	-

事務事業名		下水道施設等改修事業					事務事業コード		156-01-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	下水道総務課	R6	下水道総務課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	下水道施設													
	目的(どうしたいのか)	下水道施設の老朽化による機能停止や事故発生を未然に防止し、下水道サービスの安定化を図る。													
	手段(事業内容)	点検・調査を実施し、「下水道ストックマネジメント」に基づく改築・修繕事業を実施する。													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	267,436	193,353	138,902		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	262,927	185,179	128,874		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	改築した下水道施設の延長			単位	m	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	1年間に改築した下水道施設の延長						1,176	755	385				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	改築した下水道施設の総延長			単位	m	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
指標の説明		改築した下水道施設の総延長					7,711		8,466	8,851					